

平成 24 年度事業 ふくしまトレイルランニング振興会
 ジュニアトレイルランニング教室
 福島県二本松市東和 カントリーパークとうわ 2013 年 2 月 3 日

児童、トレイルランニング
 二本松

ふくしまトレイルランニング振興会のジュニアトレイルランニング教室は三日、二本松市のカントリーパークとうわで開かれた。山野を駆け回るトレイルランニングに興味を深めてもらおうと開いた。東和ランニングクラブの小学生ら約三十人が参加した。

穴沢孝博代表のあいさつに続き、講師の真松孝道アドバイザーが山道を数十キロ走るトレイルランニングの競技や本県の豊かな自然について紹介した。参加者は準備体操や節分の豆まきに続き、近くの約七キロのランニングコースを走った。子どもたちは雪の残る起伏に富んだコースを走りながらトレイルランニングの魅力の一端を感じ取っていた。

雪上で体を動かす子どもたち



福島民報新聞 2013 年 2 月 10 日掲載

児童ら山岳マラソン
 振興会が二本松で教室

登山道などで行われる山岳マラソン「トレイルランニング」の普及と発展に取り組む団体「ふくしまトレイルランニング振興会」が穴沢孝博代表はこのほど、二本松市のカントリーパークとうわで「ジュニアトレイルランニング教室」を開いた。

登山道やハイキングコースなど、起伏のある山道を走るアウトドアスポーツ。同振興会は県内でトレイルランニングの普及と発展に取り組んでいる。

同市内の小、中学生ら約30人が参加。同振興会のアドバイザーで、トップトレイルランナーとして国内、海外で活躍する真松孝道さんが講師を務め、子どもたちはアップダウンが続くコースや、雪道を走る「スノートレイル」を楽しんだ。山を走り続けて10年という真松さんは、これまで走った県内の山々を写真で紹介。「トレイルランを通して、福島の良い風景を自分の目で確かめてほしい」と子どもたちに語った。

ジュニアトレイルランニング教室に参加した子どもたち



福島民友新聞 2013 年 2 月 11 日掲載